

本校のコロナ感染予防対策について

R2 2020 0805

「うつらない。うつさない。互いを思いやって行動しよう。

”あ・い・て・ま・す・か”が合い言葉

衛生的な生活をするために 大事にしたい合い言葉
あいてますか

あいだをあける

てをあらう

マスクをつける

かんきをする

みんなの合い言葉です。

協力して「新しい生活」を一緒に作っていきます。



手洗い・トイレも間を開けて待ちます。

階段のてすり、ドアのとって・鍵などの共用部分を主事さんが消毒をします。各教室の消毒は担任や専科教員が授業終了後毎日行っています。



トイレの入り口には、足ふきマットを設置し常にマットの消毒を行っています。

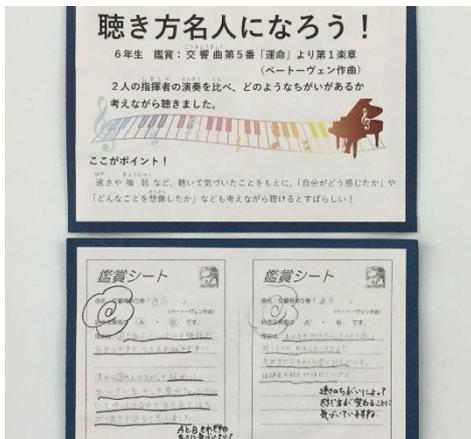
電気のスイッチ類は触らないように指示しています。



各教室は入り口に消毒薬を設置し、部屋に入るときに必ず消毒をします。

各教室では机と机の間を開けて授業を実施し、常にマスクを着用します。エアコンを使用していますが、本校は常に換気装置が動いています。その上、窓やドアも開けるようにしています。

音楽は歌唱やリコーダー演奏などできないので、鑑賞の授業などで工夫しています。聞き比べや歌い方の工夫を考えました。



体育や休み時間の運動では、6月以降熱中症の予防が必要なため、運動時はマスクを外すように指示しています。3密は呼びかけています。

WBGT という、熱中症予防の計測器を使って、熱中症にならないように注意をしています。



給食の時間

前向きで、しゃべらずに食事をします。
食事の直前までマスクをしています。
静かに待つ習慣ができました。



手洗いやお盆をもらうのも、順番です。食器や食缶も直前までラップでくるまれています。
配膳に時間がかかりますが、原則として食器・牛乳以外は教員が配ります。
※児童が配膳する場合は白衣を着て手袋・マスクを付けます。限られた部分での配膳です。



学びの教室二寺

特別支援教室では、対面の授業なのでビニールシートで区切って授業を行っています。
教員はマスクと場合によってはフェイスガードを付けます。

◎ご家庭での規則正しい生活と検温、みんなの努力で学校生活が成り立っています。
限られた環境での教育活動ですが、できることから少しずつ進めます。